

# 平成28年度事業報告

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人

鳥取県障害者就労事業振興センター

## 1：事業の成果

①振興センターの活動及び障がいのある方の就労支援について、多くの方の賛同を得るために会員を幅広く募集した。

正会員：95事業所

賛助会員：団体6箇所

②障がい者の就労と収入増につながる各事業の実施

③会員同士の情報交換及び人材育成つながる事業の実施

④障がい者の就労促進につながる情報発信等の実施

## 2：事業の実施に関する事項

### (1) 自主事業

#### I 人材育成事業

##### ①コーチングセミナーの実施

実施日：平成28年4月26日

実施場所：米子市（西部福祉保健局）

実施内容：「コーチング・コミュニケーション」研修

講師：あだち人材育成研究所 代表 足立博俊氏

参加事業所：16名（会員：11事業所15名 非会員1名）

##### ②コミュニケーション力UPのためのワークセミナーの実施

実施日：平成29年2月25日

実施場所：2会場：東部会場～鳥取市（福祉人材研修センター）

西部会場～日吉津（ヴィレストヒえづ）

実施内容：「コミュニケーションアップで楽しい職場づくり」

講師：日本コーチ協会山陰チャプター ファシリテーター

参加事業所：東部会場（会員：4事業所4名）

西部会場（会員：5事業所6名）

##### ③経営力向上セミナー「マネジメントゲームセミナー」の実施

（島根県障がい者就労事業振興センター共催）

実施日：平成29年3月4日・5日（2日間）

実施場所：米子市（米子食品会館）

実施内容：ゲーム形式での企業経営シミュレーション体験型学習

講師：(株)パーソナル技研代表取締役 吉富和育氏

参加事業所：8名（会員：5事業所7名 非会員1名）

## II 会員事業所相互の共同受発注システムの確立

### 【共同事業の企画等考える場づくり・情報交換会等の実施】

#### ① 会員アンケートの実施

1回目：実施時期：5月 対象95事業所 回答 37事業所（回答率39%）

実施内容：目標達成のための課題、会員連携共同事業について

2回目：実施時期：12月 対象94事業所 回答 61事業所（回答率65%）

実施内容：工賃向上に向け現状の課題、今年度工賃状況について

#### ② 会員連絡会の実施

実施内容：各圏域にて会員同士の連絡会及び情報交換会を実施

実施日、場所、参加人数

・西部会場：平成28年6月21日（米子市：西部福祉保健局）、13事業所13名

・中部会場：平成28年6月27日（倉吉市：中部福祉保健局）、7事業所7名

・東部会場：平成28年6月27日（鳥取市：福祉人材研修センター）、11事業所11

名

#### ③ 就労継続支援A型事業所連絡会の実施

実施日：平成29年3月23日

実施場所：倉吉市（倉吉未来中心セミナールーム）

実施内容：情報交換、A型事業所の役割と課題等について

参加事業所：3事業所3名

### 【共同販売・受注のシステム強化及び実施】

#### ① 鳥取県庁地下売店販売会の実施

実施期間：通年

実施場所：鳥取県庁地下売店

実施方法：対面販売（1事業所/日）事業所の希望日時を参考に調整。

参加事業所：延べ78事業所

#### ② ひびき福祉会運営「パレットひびき」での販売実施

実施時期：平成28年4月開始、定期取引

販売場所：社会福祉法人ひびき福祉会「パレットひびき」

（大阪府東大阪市荒川3-5-6）

実施方法：パレットひびき店頭での販売。食品製品募集し、商談の結果取引

取扱事業所：6事業所16製品

#### ③ 夢みなとタワーでの販売（春・夏イベント）

販売場所：夢みなとタワーエントランスホール他

販売内容：物販・露店販売。希望事業所出店・日程調整

販売時期及び参加事業所

・春休みイベント「鉄道おもちゃランド」平成28年3月19日～5月8日の土日

4事業所10日、福祉の店浜っ子1日 計11日出店

・夏休みイベント「わくわくロボットランド」平成28年7月15日～8月21日の土日

4事業所8日、福祉の店浜っ子3日 計11日出店

#### ④ 北栄町イベント共同出店（中部圏域共同事業提案事業）

実施時期：10月2日

販売場所：青山剛昌ふるさと館駐車場

販売内容：食品販売、露店販売。中部地区事業所より希望事業所出店

参加事業所：2事業所

⑤共同受注《鳥取県戦没慰霊祭商品》

実施時期：10月20日

受注先：鳥取県

受注内容：戦没慰霊祭参加者配布商品。対応商品募集し、依頼元が選別

受注製品：2事業所3製品

⑥共同による冊子の発行《よりよい暮らしのために2016年度版の発行》

発行時期：10月

実施内容：よりよい暮らしのために実行委員会にて実施

発行部数：6,300部

⑦その他、各種イベント・バザーの情報収集と出店案内・集約等

お菓子の壽城感謝祭、青山剛昌ふるさと館露店出店、米子産業人材育成センター祭り、いきいき浜っ子祭りフリーマーケット、秋の交通安全運動関連イベント

### III 啓発活動

①HPの更新

②フェイスブックによる情報発信

③MIRAIWA(島根県障がい者就労事業振興センターと連携したビジネスマッチングサイト)の基本情報収集

### IV その他

①「中間支援団体（各県振興センター）情報交換会in山口」参加

実施日、会場：9月9日（山口市）

実施内容：事例報告（滋賀県、香川県）、意見交換会

②島根県障がい者就労事業振興センター等各県振興センターとの情報交換、共有：随時

## (2) 工賃向上環境強化事業（鳥取県委託事業）

### I 事業所コーディネート事業

#### 【事業所訪問及び課題整理】

①事業所の現状把握、情報収集のための訪問

・4～6月期：現状の把握と事業所課題聞き取り、モデル事業ヒヤリング等  
59事業所（東部26事業所、中部8事業所、西部25事業所）

・7～9月期：グルーピングを元にモデル事業活用事業所を中心に訪問  
30事業所延べ115回訪問（東部8事業所延べ42回、中部12事業所延べ18回、西部10事業所延べ55回）

・10～12月期：グルーピングを元にモデル事業支援、施設外就労、高単価組み換えマッチングを中心に訪問  
38事業所延べ156回訪問（東部16事業所延べ75回、中部11事業所延べ16回、西部11事業所延べ65回）

・1～3月期：グルーピングを元にモデル事業支援、施設外就労、高単価組み換えマッチングを中心に訪問  
46事業所延べ156回訪問（東部17事業所延べ51回、中部11事業所延べ22回、

西部 18 事業所延べ 83 回)

②事業所の目標に対しての課題整理

- ・事業所訪問等により、個々の事業所の目標設定および課題整理を実施

【事業所プロデュース・コンサルティング】

①一般流通に対応できる商品作りの促進

- ・関西拠点 2 店舗を活用した、商品アイテムの選定、アドバイスを実施。

②店舗運営及び農業等の販売促進

- ・日本財団モデル事業を活用し、事業拡大・新規事業計画事業所の支援

③受託作業の高単価受託への転換

- ・企業営業（10 月より日本財団営業力強化事業にシフト）
- ・事業所とのマッチング

④経営基盤等の安定促進

鳥取県×日本財団プロジェクトの工賃 3 倍増の取り組みを中心とした事業支援を実施

- ・日本財団モデル事業を活用し、事業拡大・新規事業計画事業所の支援
- ・入札説明会勉強会の実施
- ・日本財団モデル事業説明会の実施

II ブランディング・プロジェクト事業

①プロジェクトメンバーによる一般市場に対応できる商品作り

- ・プロジェクトメンバーの構成 5 名
- ・事業所視察及びアドバイスの実施 6 事業所
- ・ブラッシュアップ商談の実施（5 月 16 日）

III 販路開拓事業

【県外販路開拓】

①販売拠点による定番販売の実施

- ・関西拠点 2 店舗において、継続した商品販売、商談の実施

②販売会の実施（イベント参加）

- ・フードラバーズマーケット出店（大阪市：5 月 8 日）  
出展内容：海産加工商品、農産品
- ・INTERNATIONAL BEAUTY FORUM（第 66 回芸術祭全国大会）（浦安市：10 月 25 日）  
出店内容：鳥取県産農産加工品、菓子類、手工芸品等

③商談会への参加

- ・ごうぎん食のバリューアップ商談会参加  
出展内容：農海産加工品

【県内販路開拓】

①新規販路開拓のための営業

- ・企業販売会の実施

②物産展の開催

- ・「あいサポート山野流シンポジウム×チャレンジド夏祭り」の開催（鳥取市：5 月 21 日）  
出店内容：物品販売、露店・移動販売

③鳥取県主催イベントへの出店

- ・第 27 回日本パラ陸上競技選手権大会での販売（鳥取市：4 月 29 日～5 月 1 日）
- ・第 3 回手話パフォーマンス甲子園 あいサポート・マルシェ販売（倉吉市：9 月 25 日）

- ・あいサポート・アートとっとり会場での販売（鳥取市：10月1日）
- ・あいサポート・フェスタ会場での販売（米子市：10月30日）

④県内企業での販売

- ・米子駅なかマルシェ販売強化（通年）
- ・大山どりびっくり市出店（1回/月）

IV 県外合同コンテスト事業

①スイーツ甲子園関西大会参戦

日時：平成28年11月26日（土）

会場：神戸ハーバーランド umie

参加事業所：あずさパン工房（参加商品：もりのみキャラメル）

\*準グランプリ受賞

V センタースタッフ・スキルアップ事業

①先進取組・好事例視察研修 \*就労継続支援事業所と同行

- ・ワークスみらい高知視察 パート1（高知市：5月29日・30日）
- ・ワークスみらい高知視察 パート2（高知市：6月14日・15日）
- ・恋する豚研究所視察（千葉県：6月23日）
- ・日本財団会長表敬訪問（東京都：6月24日）
- ・株瀬戸内ジャムズガーデン視察（山口県大島郡：1月27日）

②商工関係団体合等参加

- ・中小企業家同友会例会等の参加

(3) 農福連携マルシェ促進事業（鳥取県委託事業）

I 事業概要

①販売イベントの実施

- ・農業分野での障がい者の就労支援及び、障がい者の職域拡大や工賃向上を図るとともに、農産物・農産加工品等製造する事業所等による販売イベントを開催。

②商談品評会の実施

- ・農水産品・加工品を対象とした県外企業による商談品評会を開催

II 開催日時・場所

開催日：平成28年11月5日（土） 11:00～15:30

場 所：鳥取駅前バード・ハット（鳥取市今町）

III 実施内容

①販売イベント「ごきげんマルシェとっとり2016」の開催

- ・農水産物、農水産加工品等の販売
- ・地元食材を使用した屋台の出店

②商談品評会の開催

- ・県外の外食産業企業等を招聘し、事業所の農水産物、加工品について商談、品評会を実施

③その他

- ・集客を目的としたイベント性を高める取り組み（参加事業所の食材を活用した調理実演、地元農水産物・加工品の抽選会、県観光PRなど）
- ・広報活動～テレビ・ラジオ等への事前告知・新聞折り込みチラシ

(4) とっとりモデルの共同受注体制構築事業（鳥取県委託事業）

I ワークコーポと通りの運営

①共同作業場の管理

- ・作業稼働時間：1事業所3～5時間の実施。
- ・作業参加人数：1事業所平均約3名、1日あたり8～10事業所の参加
- ・環境整備：鳥取県×日本財団プロジェクト助成事業により、次年度からのアッセンブリー作業実施を想定した衛生対策工事の他、金属探知機、重量選別機等の設備機器を整備
- ・安全管理：湖山消防署の検査指導により、防火管理者選任届及び防火計画作成、提出  
消火・避難訓練を実施

②共同作業場で受託する作業を確保するための企業等への営業

- ・企業等への訪問営業 延べ294社  
(内訳) 県東部143 県中部25 県西部93  
島根8 岡山5 広島5 兵庫2 大阪13
- ・営業会議の実施

③共同作業場を利用する事業所との調整

【事業所との主な調整内容】

- ・事業所から翌週の作業参加日程、人数の予定を把握して生産計画を調整
- ・各作業案件について、事業所スタッフへ作業手順、生産数量、作業賃について説明と確認を都度実施

【事業所との連絡体制】

- ・事業所職員と生産性の向上について日々の連絡調整を実施
- ・参加事業所との意見交換と意見集約を個別対応で実施

④その他共同作業場の管理・運営に関する事業計画

- ・スタッフミーティングにおいて前日の問題点、課題の共有と検討

II コンタクトセンターの設置・運営

①官公需促進のための受発注窓口の事業の実施

- ・官公庁等からの問合せ対応 延べ89件  
(内訳：国13 県11 市町村25 団体等7 企業30 個人3)
- ・国県市町村の調達方針内容、契約規定についての確認

②官公庁等から受注した仕事に対する事業所との連絡調整に関する事業の実施

- ・事業所への見積依頼、配分調整等 延べ89件  
(見積依頼対応20件 催事等の出店調整3件 紹介、調整他66件)

③官公庁等と事業所との取引を円滑に進めるための事業所支援の実施

- ・見積書、サンプルの作成について状況に応じ必要な助言を実施

④その他官公需を促進するためのコンタクトセンターの管理・運営

- ・共同作業場開設についての事業所説明会において、コンタクトセンターへの事業所からの積極的な情報提供を依頼
- ・官公需受注実績のある主な事業所を訪問し、担当者へ情報提供を依頼

(5) 工賃3倍増に向けた営業力強化事業（日本財団助成事業）

I 高単価の請負作業開拓営業

①県内外の企業を訪問し、事業所で実施する高単価の請負作業の受注を開拓

- ・営業訪問件数 延べ239件（平成28年9月～平成29年3月）

- ・請負作業発注状況 14 企業 延べ 22 事業所へ斡旋

## II 施設外就労開拓営業

### ①県内及び隣県地域の企業等現場にて事業所が実施する高単価の仕事の受注を開拓

- ・企業訪問件数 延べ 111 件（平成 28 年 9 月～平成 29 年 3 月）
- ・マッチングのための事業所訪問延べ 66 回

### ②施設外就労実施状況

- ・成約企業 8 社 10 事業所実施
- ・未成約調整継続中 5 社 8 事業所調整中
- ・実習実施するが未成約 4 社 4 事業所実習
- ・受託作業にシフトし受注 5 社 5 事業所

## (6) 工賃 3 倍増に向けたアッセンブリー工場設置事業（日本財団助成事業）

### I 事業概要

共同作業場ワークコーポと通りの作業場等をアッセンブリー工場として対応できる衛生対策改修工事及び環境整備を実施

#### ①改修工事内容

- ・前室(手洗い室)設置工事、
- ・オプトロンカーテンスライド設置工事(4 箇所)
- ・オプトロン防虫フィルム設置
- ・補虫器設置 (10 箇所)、粘着マット設置 (5 箇所)
- ・ロッカー室新築工事

#### ②品質保証及び作業効率向上のための機器の購入

- ・金属探知機、ラベルプリンター、缶用封緘機、電動シーラー、シュリンク包装機、重量選別機、ベルトコンベアー等

### II 品質管理、生産体制の強化：専門家（株式会社 kodona）による改善指導の実施

- ①衛生管理の徹底（マニュアルの作成と運用管理）
- ②工場内生産管理～仕様書作成管理等
- ③品質管理～部材等在庫管理の徹底
- ④集客エンジンとなるサイトの構築